

30代で実現! オーダーメイド



エコハウス。

取材・文／はらみづほ

写真／蘿野孝行

「イタリアの田舎」がテーマの「無垢かわいい木の家」が完成。



ローレードでも無垢な天然道産材のフローリング。

“知的調査”の結論。

30代で本格エコハウスをオーダーメイドした、金倉さんご夫妻。これまでの住居でカビや湿気に悩まされ、奥様がホコリアレルギーでもあつたご夫婦は、住んでいたマンションの屋上に電波塔が立つてしまつたのをきっかけにマイホームづくりを決意。奥様のかずささんが『天然住宅から社会を変える30の方法』(田中優・相根昭典編)、『解体新居・病気にならない家を造る』(健康創造住宅実践会著)など、家づくりに関する書籍を片つ

端から読破した結果、自然素材の家作りを目指すことに。一般ハウスメーカーのモデルハウスめぐりなどは一切せず、「自然な家づくり」に取り組んでいる会社を徹底的に調べた結果、迷わずビオプラス西條デザインに直行したとのこと。

「迷うことなく、ここしかない!」と即決しました。もう全てに満足です。子育てするにも安心な家だし、毎日本当に気持ちいいです」とかずささん。「家が完成して入った時、リビングの板の間に直行して大の字に横になりました。天然の無垢の木肌は暖かくて、家の中の空気もいい。帰りたくなる家ですね」と旦那様もニッコリです。

エコ×コストダウン=ユニーク!

「この家は、いろんな要望を盛り込んだオーダーメイドで2000万円。コストダウンの工夫がイロイロしてあるんですよ」とのこと。扉や吊り棚などの建具を減らし、壁にはエコで最安値のウッドチップクロスを使用。床の道産天然木材は節や色ムラを味と見てB級品を使い、外壁は人口周りのみ木材にして天然塗料で彩を。部屋が細切れになつていなくて、広々とした印象で、家具などでフレキシブルに空間の切り替えを楽しむことができ、断熱材を含む基本建材にはしっかり自然素材を使いつつ、設計の工夫によって、個性が光る使いやすいデザインに完成。手が届く本格エコハウス」の、心強しい実例でした。

引き戸のオーダーメイド本棚は、大満足の大活躍。



おしゃれなリビングルームの使えるオシャレなオーディオ。



エコデザイナー
西條 正幸



木の外壁も、天然塗料でとってもオシャレ。

「要・不要」を見極める。

自然素材で手作り感のある木の家づくりは手間と時間がかかるぶん、割高になりますが、素材の吟味を含め、ご家族の暮らしにとって「本当に必要なモノ」をじっくり話し合って整理し、取捨選択することで、予算に応じたエコな家づくりが実現します。ライフスタイルに合った家づくりを、ご一緒に進めてゆきましょう。